

セミナー「実務で使う地盤の地震応答解析」のご案内

主催：日本地震工学会

日本地震工学会では、過去に開催し、好評であった標記講習会を2019年度も開催いたします。本セミナーは地盤の地震応答解析を実務で行っている方、およびこれから習得したいと考えている方など、地震工学に関わる幅広い分野の方々を対象として、地震応答解析の方法を実務的立場からわかりやすく解説するセミナーです。

本セミナーでは、難しい理屈はなるべく避け、応答解析の基礎から結果の解釈までのノウハウを具体的に丁寧に解説いたします。この機会に是非ご参加ください。

1. 開催概要：

講師：吉田 望 教授（関東学院大学）

日時：2019年6月27日（木） 9：00～16：50 （8：30 受付開始）

会場：専売ホール 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-30

定員：140人（先着順）

2. プログラム：

(1) 地震応答解析の基本条件と影響要因

- ・ 波動伝播経路
- ・ 地震動増幅のメカニズム
- ・ 地震動の減衰と上限
- ・ 地震応答解析の流れ

(2) 地震応答解析に必要な地盤調査と土質試験

- ・ 力学特性と計測方法
- ・ 室内試験とその整理
- ・ 地震応答解析に用いる力学特性の求め方
- ・ 力学特性の設定
- ・ 複素剛性

(3) 空間のモデル化

(4) 地震応答解析手法

- ・ 波動方程式と運動方程式
- ・ 逐次積分法（非線形法）
- ・ 変数分離法（等価線形法）
- ・ 等価線形法の短所とその改良

(5) 減衰の設定

- ・ 減衰の種類
- ・ Rayleigh減衰
- ・ 散乱の減衰

(6) 計算例

- ・ 地震応答解析の精度

- 定数設定の誤差が応答に与える影響
- 解析例
 - 小ひずみ
 - 中ひずみ
 - 大ひずみ
- 難しい問題
- 数値計算事例から見た各種要因
 - Rayleigh減衰のもう一つの効果
 - 等価線形化法と非線形法
 - 等価線形解析の適用性
 - 基盤が深いときの減衰
 - 減衰が大きいと応答は小さくなるか

(7) 総まとめ

3. 参加費：

日本地震工学会 会員：8,000円、学生会員：2,000円

非会員 一般：12,000円、学生：3,000円

資料は本会ホームページよりダウンロードしてください。

6月14日までに事前申し込みの方には、事前にパスワードを配信します。

当日の配布資料は白黒印刷となります。

4. 申込方法：

申込用紙に必要事項を記入のうえ、メール (office@general.jaee.gr.jp) あるいはFAXにて日本地震工学会事務局までお申し込みください。確認次第、参加票をお送りいたします。なお、公費支払い等で請求書をご希望の方は通信欄にその旨ご記入ください。

【申込締切】2019年6月14日(金)正午(先着順、定員になり次第締め切ります)

5. 申込み・問合せ先：

(公社) 日本地震工学会事務局

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館内

電話 03-5730-2831、Fax03-5730-2830

電子メールoffice@general.jaee.gr.jp

<http://www.jaee.gr.jp>

□ F A X 送信 : 日本地震工学会事務局 → 03-5730-2830

□ E-mail: office@general.jaee.gr.jp

セミナー 参加申込書 (2019年6月27日開催)			
行事名	「実務で使う地盤の地震応答解析」		
参加者氏名 <small>(ふりがな)</small>	(複数記名可能)		
会員区分 参加費	該当箇所 <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください <input type="checkbox"/> 日本地震工学会会員 (・ <input type="checkbox"/> 正会員・ <input type="checkbox"/> 法人会員) <u>8,000 円</u> <input type="checkbox"/> 日本地震工学会学生会員 <u>2,000 円</u> <input type="checkbox"/> 一般学生 <u>3,000 円</u> <input type="checkbox"/> 非会員(上記以外) <u>12,000 円</u> 但し、本会会員を優先とし、定員未満の場合は受付ます。		
勤務先名		所属部 署	
所在地	〒		
	Tel :	FAX :	E-mail :
支払方法	※ 当日の緊急連絡のため、なるべく携帯電話番号をお知らせ下さい 当日受付にてお支払い下さい		
通信欄			